

元気な命をつなぐ会

第3回「食育セミナー」のご案内



長期連載「食卓の向こう側」で有名な西日本新聞社の編集委員佐藤弘氏との出会いがきっかけでできた「元気な命をつなぐ会」。

「元気な土、元気な食べ物、元気な人をつなぎ、私たちが自身が子どもたちと共に元気になりたい！」という思いで、子を持つ親たちが「食育セミナー」や自産自消の元気野菜づくりなどを、楽しくゆる～く続けています。

佐藤弘氏によるセミナーに続き、「大地といのちの会」の吉田俊道先生による第2回目セミナーも熱く盛り上がりましたが、今回は、助産師内田美智子先生を講師にお招きすることとなりました。

思春期の子どもたちや若いお母さんを支え、幼児クラブも主宰して命と向き合う内田先生は、年間100回ほど、全国を講演で回っておられるスーパー元気母ちゃんで、1年以上待って今回の講演会が実現しました。

助産師からの命のメッセージをどうぞお聞きください。



2011年

日時 10月1日(土)

13:30~16:30

会場 同志社大学 新町キャンパス
臨光館 R205 教室



講演

第1部 「生きることは食べること」
～いのちをいただき、つないで、育む～

第2部 「食卓から始まる生(性)教育」
～未来へ遺す大切なもの～



講師 助産師 内田美智子先生

内田美智子先生プロフィール

1957年大分県竹田市生まれ。
助産師として内田産婦人科医院に院長の夫とともに勤務。
院内で子育て支援の幼児クラブ「U遊キッズ」を主宰。
「性」「生」「いのち」「食」をテーマに全国で公演活動を展開。
九州思春期研究会事務局長、福岡県子育てアドバイザー、福岡県社会教育委員。
著書「ここ～食卓から始まる生教育」「いのちをいただく」(西日本新聞社発行)
「助産師になり30年、思春期の子どもに向き合うようになって20年…。赤ちゃんとお母さんが大好きです。女性の一生に関わってゆける、まさに天職と思える仕事に就いています。」

参加費 無料 **定員** 150名

締切 9月26日(月)

- 主催 元気な命をつなぐ会
- 後援 京都府/京都市/京都府教育委員会/京都市教育委員会/
同志社大学ソーシャル・イノベーション研究センター/きょうと食育ネットワーク
- 協賛 (株)きたやま南山/(株)ジュピター/(有)マックスコーポレーション/税理士法人京都経営